第3106回 例会記録
２０１５年９月28日

甲府ロータリークラブ会報

甲府市相生２丁目２－17
電話　055－237－5475
www.kofu-rotary.gr.jp
info@kofu-rotary.gr.jp

世界へのプレゼントになろう

2015－'16年度 甲府RC会長テーマ「足元から」

会　長　進藤哲雄
副会長　由井久夫
副会長　細田　俊
幹　事　山口高明

10月５日 第3107回 例会プログラム

夜間例会（市内８RC合同例会）
於 甲府富士屋ホテル　点鐘 18:30
●ガバナー公式訪問
国際ロータリー2620地区
野口　英一 ガバナー

本日のメニュー

特別メニュー

次回例会

10月19日（月）
例会場変更　於 ホテル談露館　点鐘 12:30
●今月のお慶び　●家庭集会開催の報告
●HFに御礼と交換学生にお小遣いの贈呈
●米山奨学金の贈呈
●講師卓話「米山奨学会の活動」
地区米山記念奨学委員会　雨宮哲也 委員長

甲府ＲＣ携帯サイト
www.kofu-rotary.gr.jp

My ROTARY 登録状況
32/113名（28.32%）
10月2日現在

Rotary Song　君が代・奉仕の理想　ソングリーダー　飯嶋　均

会長挨拶

会　長　進藤哲雄



本日は本年度地区補助金事業でクラブから図書を寄贈し共同シンポジウムも企画しております、県立図書館の斉藤秀（すぐる）副館長に「地域における図書館の役割」というテーマで卓話をいただきます。甲府ロータリークラブとしてもこれからも色々な提携を考えていきたいと思っていますのでよろしくお願い致します。

又本日はＲＩのほうから表彰記念品等が届いております、野口ガバナーに大口寄付の記念品2個と長田会員にポールハリスフェロー＋８のバッジ。米山奨学会から野口ガバナーにメジャードナーの記念品です、おめでとうございます。

地区からは雨宮前会長に年間新入会員数上位クラブの表彰状がとどいております、ごくろうさまでした。

それでは今日の一句です。

先週に続き伊那周辺の放浪俳人井上井月の句です

山雀（やまがら）や愚かは人に多かりき

会長挨拶を終わります。

幹事報告

1）他クラブの例会変更のお知らせはありません。
2）次週10月５日の例会は「市内８クラブ合同夜間例会」です。例会場は「甲府富士屋ホテル」様、点鐘は18:30となります。また駐車場の関係で、皆様できるだけ乗り合わせでお越しください。
3）次々週10月12日は祝日の為休会となります。
4）その次の週10月19日の例会は、岡島ローヤル会館様の都合により、例会場が「ホテル談露館」様に変更となります。（点鐘12:30）尚、岡島様の駐車場もご利用いただけます。
5）前回の例会にて、レターBOXに「8クラブ合同名簿」をお配りしております。内容をご確認頂き、間違い等ございましたら事務局までご連絡ください。
6）本例会にて、11月７日（土）地区大会ホストの為の例会の出欠席を回覧しております。例会場は「甲府富士屋ホテル」様、点鐘は7:00です。（軽い朝食をご用意しています。）17:00終了予定です。当日は地区大会２日目です。お手伝い、よろしくお願い致します。
7）甲府西RCの会員様より、元経産省官僚・古賀茂明氏の講演の案内がございました。東京地方税理士会甲府支部創立50周年記念講演、とのことです。テーブルに２枚程配布させていただきました。参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。
8）ロータリーレート　９月　１ドル＝124円

出席報告

（敬称略）

（会員数　１１３名）

	出席者数	出席率
本日の出席	88/106	83.02％
前々回の修正	103/107	96.26％

（出席免除会員18名）

〔本日の欠席者〕
天野、池谷、小俣、柿原、川上、岸本、熊倉、佐々木、阪口、髙村（昇）、田嶋、田邊（護）、鶴田、林、平嶋、松村（秀）、三神、山内（大）、渡辺　以上　18名

〔出席免除会員の本日出席者〕
長田（眞）、新海（照）、田中（好）、内藤（悦）、深澤，古屋、丸茂（紀）、宮城、山本（孝）、横山、西川（一）

〔他ＲＣに出席及びメークアップ会員名〕
９月14日　清水北RC・清水RC　野口、鶴田
９月16日　南アルプスRC・市川大門RC・身延RC　野口、鶴田
９月17日　都留RC・大月RC　野口、鶴田
９月18日　北杜RC・韮崎RC　野口、鶴田
９月18日　甲府東RC　阪口、屋田
９月24日　甲府西RC　池谷、佐々木、阪口、柿原、山内（大）、林
９月25日　甲府東RC　磯部
９月25日　全国インターアクト研修会　野口

■本日のゲスト
山梨県立図書館　副館長　斉藤　秀 様（卓話講師）
山梨ＹＭＣＡ総主事　露木　淳司 様
米山奨学生　鐘 佑希さん

■バザー出品依頼

山梨ＹＭＣＡ総主事　露木　淳司様

■インターアクト「ボランティア清掃」の実施報告

青少年小委員会　小松崎　五郎 委員長

■雑誌紹介　雑誌・対外広報小委員会　岡本　　啓 会員

■講師卓話

「地域における図書館の役割」

山梨県立図書館 副館長　斉藤　　秀 様



県立図書館は平成24年11月11日、「山梨県民図書館」を目指して開館した。図書館は、本来、本と人を結びつける施設であるが、同時に知識を通して人と人を結びつけ、交流を促す施設でもある。当館では図書館の資料やサービスを利用するだけでなく、図書館を訪れた人々が思いがけない出会いや交流によって、新たな情報を生み出す知的・文化的拠点となることを目指してきた。こうしたコンセプトが多くの県民に受入れられ、入館者は１年間に90万人を超え、一日平均にすると約2,700人、旧図書館の約5.1倍である。開館前、１年間の入館者数を50万人と想定していたが、その約1.8倍になる。これだけの入館者があった理由は、従来の図書館とは異なる明るく開放的で、斬新な建物であり、しかも甲府駅に近く、駐車場も153台完備するなど利便性が向上したこと、蔵書の拡充、ＩＣタグの導入による貸し出しの自動化など、図書館としての基本的な機能やサービスを充実させたこと、イベントスペースや交流ルームなどの誰もが気軽に利用し、交流できる場を提供してきたことである。

さて、図書館は、各地における「地域の知の拠点」として、人々の生涯にわたる自主的な学習活動を支え、促進する役割を果たす必要があり、さらには、図書館利用者の多様化するニーズに応えて、地域が抱える様々な課題解決の支援や、地域の実情に応じた情報提供サービスなど、幅広い観点から社会貢献することが期待されている。その中で、県立図書館は直接サービス（本の貸出やレファレンス）をするだけでなく、市町村立図書館や学校図書館の活動を支援する役割や、県民のくらし・生活やビジネス等の問題解決の支援をするという役割を担っている。その際のキーワードは「連携」である。県民の要望を知るためにも、図書館ができることを広報するためにも、また、県民の抱える問題への解決の支援のためにも、図書館だけでは完結しないわけで、さまざまな機関・団体・企業等との連携は欠かすことができない。昨年度から図書館・教育委員会と書店が協働して「やまなし読書活動促進事業」を展開している。図書館と書店が連携して事業を行うというのは全国的にも非常に珍しいケースであり、「連携の可能性」を探る端緒として重要視しているところである。そうした中で、甲府ロータリークラブとの連携は非常に意味深いものであり、今後さまざまな形での連携関係を築いていきたいと考えている。

（敬称略）

ニコニコボックスご利用のかたがた

甲府ＲＣ

進藤　哲雄、山口　高明
地区大会まで後１ヶ月あまりです。色々な役割で協力お願い致します。

野口　英一　一カ月ぶりの出席です。公式訪問65クラブ終了しました。あと13クラブです。

望月　雄二　山梨県立図書館 斎藤副館長様、本日は卓話よろしくお願いします。

秋山　仁博　YMCAの露木さんようこそ。会員の皆様バザー協力お願いします。

田中　司郎　本日引出しに案内しています所のYMCAバザー宜敷くお願いします。

田中　好輔　VFK、この一勝は大きい。最終コーナーに勇躍進んでほしい。期待しましょう。

内藤　民部　過日の家庭集会では清水リーダーはじめＡグループの皆様と楽しい一時を過ごす事が出来ました。感謝

坂本　　力　９月24日新本店での営業を開始いたしました。今後ともよろしくお願いいたします。

中丸　眞治　ハイジ村で撮影した映画「ヒロイン失格」東宝系で上映中。

丸茂　紀彦　早退します。

９月12日のインターアクト「ボランティア清掃活動」に参加された会員の皆様、どうもお疲れ様でした！

小林　照俊、由井　久夫、小松崎五郎、井上　俊和、五味　　晃、斎藤　訓彦、雨宮　俊彦

山梨県立図書館　副館長　斉藤　秀様、講師卓話「地域における図書館の役割」宜しくお願いします！

岡本　　啓、内海　公博、柴山　　聡、野原　英男、遠山　　薫、小林日登士、磯部　　優、山寺　戦治、杉本　裕昭、加藤　吉一、成澤　暢彦、加藤　千典、谷口　文一、田辺　公久、山本　孝夫、丹沢　良治、上原　勇七、清水　元章、安藤　耕治

（前回例会の卓話講師ヴァンフォーレ社長 輿水順雄様より頂いた謝礼１万円を加算します）

本日ニコニコ金額　37口 37,000円＋10,000円＝47,000円

ポリオプラス資金へ繰入　　4,700円

ポリオ資金累計額　　54,400円

（会報委員　小林照俊）